

こころに「緑」を育む活動、なかよくたのしく「あかつき幼稚園」と、（一社）四日市大学エネルギー環境教育研究会で地域の昔の生活と今の環境（自然）を知ろう！

支援：公益財団法人 高原環境財団



【事業目的】

当四日市市は面積 506km²の内、北部に 14%と少ない森林面積ですが、90%が孟宗竹に覆われて荒廃している現状にある。

そんな現状が当たり前になっているが、未来を担う子どもたちにその実情から自然環境の保全と改善についての意識向上を培いたい。

【事業内容】

地域の昔と今の生活の違いを伝える。どのように思うか～そう！今は便利な生活となっている。過去には、四日市市は四日市公害が起きてしまった。

四日市大学内の竹林を散策して竹ばかりの自然となったことを幼児たちが理解する。竹の整備を知る。大変だあ～。研究会ではその手入れする人。竹を竹細工などで活用人たちとも繋がる。竹を粉にして有機肥料にもした。

竹を資源活用できることも知る。楽しい工作もして家庭に持ち帰り家族でも話あってほしい。

